



—smile-smile—

スマイルースマイル

第51号

令和6年1月発行

社会福祉法人 園樹会
障害者支援施設 向徳舎
TEL: 055-223-2501 FAX: 055-223-2501
e-mail:koutokusya@fujisanmail.com
障害福祉サービス事業所 虹の色
TEL: 055-223-2510 FAX: 055-223-2504
e-mail:nijinairo@fujisanmail.com
相談支援事業所 With (ウイス)
TEL: 055-223-2503 FAX: 055-223-2504
e-mail:soudan.with@fujisanmail.com
共同生活援助 風の音
TEL: 055-223-2507 FAX: 055-223-2508
e-mail:kazenone@fujisanmail.com
発行者 理事長 塩澤一夫 甲府市向町277

令和6年新年を迎え、利用者の皆さま保護者の方々、職員、関係者の皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。昨年は社会福祉法人園樹会の開設20周年の節目であり、11月3日には施設内で記念式典を行いました。来賓に深沢健吾甲府市議会議員をはじめ、八巻一仁甲府市福祉保健部長、歴代幹部の宿澤猛氏、谷信也氏、古屋光人氏、日向正臣氏にご臨席いただき、開設当初からの思いを語っていただきました。現在の園樹会が障害者福祉事業を幅広く展開しているのは、先人たちの努力と情熱に支えられた賜であると改めて認識し、深く感謝申し上げたいと思います。また、20周年式典は園樹会の新たな歩みの出発でもありました。

私たちは園樹会のモットーである、「和」お互いを理解し合い思いやりの心と、「愛」お互いの幸せを願い、「汗」福祉を実践し日々精進していくことを実践して利用者一人ひとりに寄り添い福祉を充実していきます。職員をはじめ関係者がワンチームとなって、地域共生社会の実現に向け頑張っていきましょう。

理事長 塩澤 一夫

＜社会福祉法人園樹会向徳舎20周年記念式典及び記念講演＞

令和5年11月3日(金)に向徳舎開設20周年記念式典及び記念講演が実施されました。式典には、向徳舎を作り上げて来られた諸先輩方を来賓としてお招きし、宿澤 猛様、谷信也様には、向徳舎の歴史や利用者様に対する支援の在り方、関わり方などを話していただきました。他にも向徳舎に深く関わりのある方々が大勢集まつてくださり、皆様のおかげで最高の式典を開催することができました。また、記念講演では、利用者様に関することや、親御様の立場に立った内容で、学びが多くある講演だったと思います。

この記念式典を作り上げる実行委員が5名いまして、その中で昨年の4月に男性棟に異動してきた私が主の担当となり準備を進めてきました。大きな行事を担当することが初めてで、右も左もわからない私でしたが、塩澤理事長をはじめ、中村施設長、天野事務長、伊藤課長から献身的なアドバイスをいただき、実行委員5名と共に、無事に式典を終えることができました。私達実行委員を支えてくださった職員の皆様には本当に感謝しかありません。

式典に来てくださった来賓の方々にお弁当と、記念品を渡すことができ、日頃の感謝を伝えられたと思います。



また、利用者様には園樹会のロゴが入ったトレーナーを贈らせていただきました。利用者様が自ら選んだ色ですので、皆様とても似合っていました。

次の園樹会30周年に向け、利用者様と一緒に手を取り合い、歩んでいくうと、強く思いました。

男性棟副主任 中山 敏和

◆苦情・要望について

受付期間：令和5年8月1日～11月31日まで

1 苦情受付件数：2件

要望受付件数：1件

2 苦情要望の分類

(1) 向徳舎一般苦情

①外出先で利用者様を公用車へ乗せる際に、「早く来て。早く乗って。早く扉を閉めて。」といった言葉遣いや態度を見て、施設内でもあのような対応をしているのではないかと思ってしまう。また、利用者様本人やその家族のことを思うと心が苦しくなった。

(2) 向徳舎一般苦情

①外出時、利用者様を迎えて行き、対応した支援員から、身体のアザについて説明を受けた際、「利用者様が歩き回るから」という言葉があり、不快な気持ちになった。また以前から、アザについてなどの連絡はもらうが、説明だけで、今後の対処のしかたを答えてもらっていないため、今後の対応を教えてほしい。

(3) 向徳舎利用者要望

担当職員からの言い方が厳しかった。言う時は、優しく話してほしい

3 対応・結果

(1)-①全セクションの主任へ報告し、部下への指導と利用者に対して丁寧な支援を心掛けるよう周知してもらっています。

(2)-①身体の確認をこまめに行い、症の様子を観察して記録し、記録から予想される原因をご家族に伝えるようにします。

(3)-①支援者全員の課題として、言葉遣いに注意していく、利用者様が理解しやすい言葉遣いを使用していくことを支援者全員で周知しています。

新職員紹介



文珠川 恵美 看護師
9月より、園樹会にて働くことになりました。
利用者様が毎日元気で過ごせるよう、日々の健康管理に努めていきたいと思います。
よろしくお願いします。

風の音より



週末の食事は世話をさんの手作りランチ♪
いつもリクエストした食事を作ってくれています。
皆様毎食完食です。中でもハンバーグやオムライスが
人気のメニューです。

相談支援事業所「With」の取り組み

相談支援事業所「With」では、地域移行に向けた取り組みの一環として、向徳舎の利用者様を対象に事業所の見学会を実施しました。見学先は利用者様との話し合いの上で、就労継続支援B型事業所の「BluePeter」に決定し、10月24日に見学を行いました。

見学の当日、車内では緊張した面持ちでしたが、事業所に着くと元気に挨拶をすることができ、挨拶が返ってくると少し緊張がほぐれた感じがしました。その後は、仕事の様子を熱心に眺めながら説明を聞き、見学を行いました。一通りの見学を終えると、事務所に移動して事業所の支援員との質疑応答の時間です。「どんな仕事があるんですか?」「何人ぐらいの人が居るんですか?」等の質問が聞かれ、返答をメモに取りつつ30分ほど話し合いを行いました。



最後に、もう一度作業の見学を行い、追加の質疑応答をして見学は終了となりました。帰りの車内では、「私もやってみたいな。」との要望が聞かれ、後日体験を行う事となりました。

今後も、相談支援事業所「With」では、利用者様の多様なニーズに応えられるように、定期的に事業所・グループホームの見学を行い、地域や他法人との連携をはかって行くことを予定しています。地域移行に関する事や、その他のご要望等あれば、お気軽にご連絡ください。



田清河鈴芦 広
中水野木澤 報
佑和真将葉 委員
樹稀吾吾子会
上酒栗市
野井田村
史幸大智
正生輝子

20周年記念式典が行われました。11月3日には向徳舎の種を行いました。予防接種を行いました。インフルエンザの予防接種を行いました。新型コロナウイルスも若干落ち着きを見せておりますが、世間ではインフルエンザの流行が未だ猛威を振るつており、油断できない状態が続います。当法人では11月9日にインフルエンザの予防接種を行いました。予防接種を行いました。新型コロナウイルスも若干落ち着きを見せておりますが、世間ではインフルエンザの流行が未だ猛威を振るつており、油断できない状態が続います。新型コロナウイルスも若干落ち着きを見せておりますが、世間ではインフルエンザの流行が未だ猛威を振るつており、油断できない状態が続います。新型コロナウイルスも若干落ち着きを見せておりましたがお過ごしでしょうか。いかがお過ごしでしょうか。

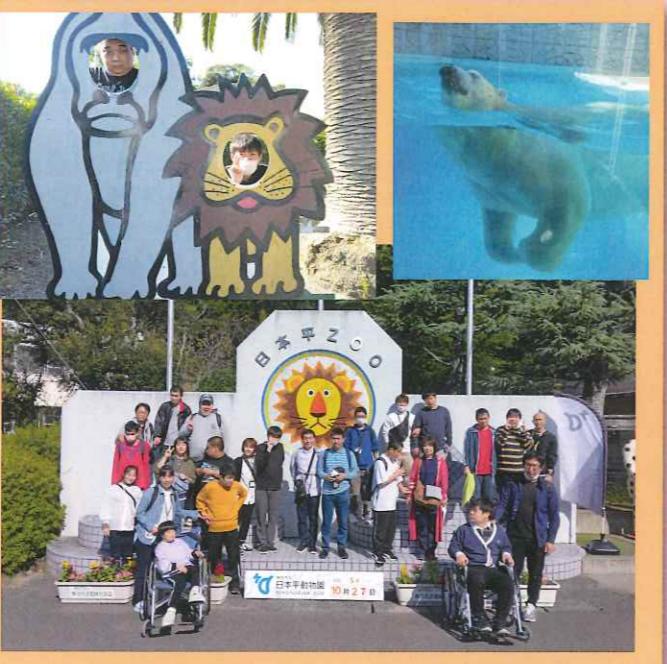
編集後記

RAINBOW.Heart

～虹の色から～

秋の日帰り旅行 in 静岡（10月27日）

虹の色を開所してから初めての県外への旅行となりました。旅行当日、大型バスを見て利用者の皆様は「ワクワク・ドキドキ」と思っています。昼食では、お寿司や鍋など美味しく食べました。日本平動物園では、小動物から大きな動物まで見て日頃の疲れを忘れ、「明日からまた頑張ろう！」という、気持ちになれたことと思います。今後も様々な行事を楽しみ、良い思い出をたくさん作ろうと思いました。



障害者文化展作品見学・お楽しみランチ（12月8日）

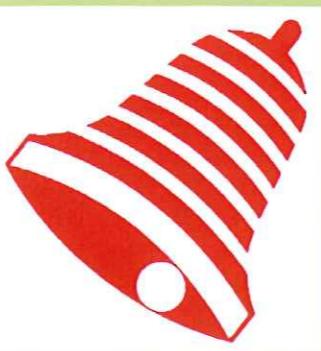
虹の色の利用者の皆様で作成した作品を見学しに行きました。作成した作品名は、「ちいかわかかし」です。人気キャラクターをかかしにしてとてもかわいく作成できました。達成感のある仕上がりになつたと利用者の皆様も満足してくれていたと思います。見学に参加しなかった利用者様は、お楽しみランチを行いました。施設周辺の商業施設へ昼食を買いに行き、虹の色で食べました。



ベルマーク活動

虹の色では、ご家庭や支援員からベルマークを集め、沢山ある番号ごとに振り分けて山梨大学教育学部附属特別支援学校へ、ベルマークを納品する活動を行っています。

日頃、保護者様がベルマークをこまめに提供してくださっているおかげで、利用者の皆様も楽しんで活動を行うことができています。



向徳舎 旅行の様子について

一泊旅行 in 静岡

令和5年10月18日・19日、11月15日・16日二組に分けて秋の一泊旅行に行ってきました！行先は、静岡県の伊豆市に観光しに行ってきました。また、シロクマ、ライオン等の動物、牛の乳しぼり体験、さらにイルカショーなどを見たりして、利用者様一人ひとりが貴重な体験、興味津々に動物を見て楽しまっていました！食事でも、豪華なお刺身定食、減多に食べられないアワビ、ハンバーグなど色々な物を食べることができて、非常に満足していました！特にお刺身は一番利用者様の中で喜ばれていました。利用者様にとって思い出に残る楽しい2日間になったと思います。



日帰り旅行 in 河口湖

令和5年8月24日、12月4日に二組に分けて秋の日帰り旅行に行ってきました。行先は、山梨県の河口湖へ観光に行ってきました。普段と違う日常にわくわくが止まらず、準備万端でリフトバスへ乗り込み、景色を見ながら富士山レーダードーム館へ行きました。富士山レーダードーム館では、富士山の寒さ体験や、うちわ作りを楽しんだ後、ハイランドリゾート内であつあつの中華料理を堪能しました。お土産をたくさん購入し、利用者の皆さんもとても満足そうでした。帰路後も、旅行の話で持ちきりで、旅行であったことや買ったものを自慢し合っていました。

